

桃巖寺の紅葉

本山から名大に向けて、四谷通りを歩くと左(東)側に桃巖寺がある。桃巖寺と名古屋大仏については、8月15日にレポートした。その時は緑濃く、初夏らしい写真を掲載した。それから半年近くが経過し、紅葉の季節となった。

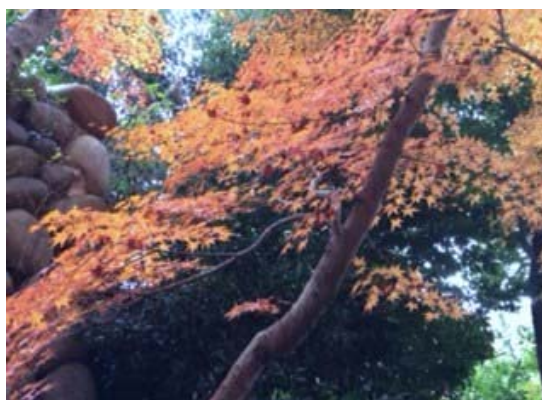
最近のレポートはなにかと「かたい」話題も多かったので、今回はビジュアルにいきたい。写真は名大に向かう途中で、愛用のiPadで撮った。あいにく天気はよくなく、どんよりとした曇りの朝8時前である。通りから一步入ると、別空間のようだ。

写真上は四谷通りから山門の方に向けて撮ったものだ。いつも見る景色だが、赤く染まった落ち葉がきれいに並んでいる。山門に向かう遠近感が、なんとも心にせまる。

写真中は逆に山門から、四谷通りに向けて撮った。山門もどっしりしていて、上とは違った感じが出ている。

下の2枚は色鮮やかな紅葉を近くから撮ったものだ。この日は曇りだったが、天気の良い日は紅葉に光があたり、いちだんと色鮮やかになる。

桃巖寺は本山から歩くと、坂道の途中にあり、ここで一休みすることが多い。季節の移り変わりを感じさせる、癒しのスポットである。



(2014年11月30日)